

子ども博物館美術館事典

日外アソシエーツ編集部 編

A5・480頁 定価(本体13,500円+税) ISBN978-4-8169-2613-6 2016年7月刊行

子どものための
子どもが学べる
186館

科学や地域の自然・歴史・文化をわかりやすく伝える館

子どもの作品展示や“遊んで学べる”体験型ミュージアムなど

従来のガイドブックの枠を超えた様々な館種の子どもの向け事業がわかる

- 子ども向けの展示やコーナー、ワークショップなどの事業に注力している全国の施設を紹介する初めての事典です。
- 博物館・美術館をはじめ、科学館、大型児童館、体験学習施設など幅広い186館を収録しました。
- 全館へのアンケートにより、館の沿革、展示内容、教育普及活動や教室・イベント、出版物・グッズなど詳細で正確な最新情報を記載しています。
- 「館名索引」付き。

■既刊

科学博物館事典

A5・520頁 定価(本体9,250円+税) ISBN978-4-8169-2544-3 2015.6刊

自然史博物館事典

—動物園・水族館・植物園も収録

A5・540頁 定価(本体9,800円+税) ISBN978-4-8169-2565-8 2015.10刊

収録館例

釧路市子ども遊学館 (北海道)	三重県立みえこどもの城 (三重県)
八戸市視聴覚センター・児童科学館 (青森県)	滋賀県立琵琶湖博物館 (滋賀県)
東北歴史博物館 (宮城県)	京都鉄道博物館 (京都府)
秋田県児童会館 みらいあ (秋田県)	キッズプラザ大阪 (大阪府)
ふくしま森の科学体験センター (福島県)	マリニピア神戸 さかなの学校 (兵庫県)
茨城県立児童センター こどもの城 (茨城県)	檀原市立子ども科学館 (奈良県)
おもちゃのまちバンダイミュージアム (栃木県)	和歌山市立子ども科学館 (和歌山県)
ぐんまこどもの国児童会館 (群馬県)	わらべ館 (鳥取県)
チームラボアイランドー学ぶ! 未来の遊園地ー (埼玉県)	浜田市世界子ども美術館 (鳥根県)
キッコマンもの知りしょうゆ館 (千葉県)	つやま自然のふしぎ館 (岡山県)
三鷹の森ジブリ美術館 (東京都)	広島市子ども文化科学館 (広島県)
横浜美術館(子どものアトリエ) (神奈川県)	あすたむらんど徳島 子ども科学館 (徳島県)
新潟市子ども創造センター (新潟県)	愛媛県歴史文化博物館 (愛媛県)
黒部市吉田科学館 (富山県)	香美市立やなせたかし記念館 (高知県)
福井県立恐竜博物館 (福井県)	ロボスクエア (福岡県)
佐久市子ども未来館 (長野県)	佐賀県立宇宙科学館 (佐賀県)
子ども陶器博物館 KIDS★LAND (岐阜県)	佐世保市少年科学館 (長崎県)
環境省 田貫湖ふれあい自然塾 (静岡県)	人吉鉄道ミュージアムMOZOCAS (熊本県)
おかざき世界子ども美術博物館 (愛知県)	テーション868 (熊本県)
	宮崎科学技術館 (宮崎県)
	かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館 (鹿児島県)
	ワンダーミュージアム (沖縄県)
	もの国内) (沖縄県)

2016.10

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■書店名	注文書	子ども博物館美術館事典	冊
		定価(本体13,500円+税) ISBN978-4-8169-2613-6	
		 9784816926136	

ねむの木子ども美術館 「どんぐり」「緑の中」

全館に
アンケート調査を行い、
詳細かつ正確な最新情報を
掲載

1976(昭和51)年、ねむの木学園に園長・宮城まり子の手で美術クラブが開設され、心身にハンディキャップをもつ子どもたちへの絵画教室が始まった。自由な発想を尊重し、愛情と忍耐とを基盤にした教育方針により、子どもたちの内面に潜在していた豊かな感性が見事に引き出され、このような成果は一般に広く公開すべきであり、また、当時の日本に子どもだけの作品による子どもだけのための美術館が存在しないことは、宮城まり子にとって淋しいことであった。このような理由から、彼女は美術館の建設を決意。1979(昭和54)年4月、学校法人ねむの木学園ねむの木養護学校(現・特別支援学校ねむの木)の創立と同時に、付属施設として開館した。

当初、ねむの木学園の設立された静岡県浜岡町に建設された美術館は、1997(平成9)年にねむの木学園が掛川市に移転した際、まず1999(平成11)年にねむの木子ども美術館「緑の中」(設計:坂茂)を建設、2007(平成19)年に「どんぐり」(設計:藤森照信)を建設し現在に至っている。

【展示・収蔵】

「どんぐり」では、ねむの木学園の子どもたちによる絵画約120点・織物・木工作品・宮城まり子作ガラス作品が展示されており、「緑の中」では、子どもたちの絵画、宮城まり子作絵本「ほんとにみたんだもん」の原画、友禅のタペストリーなどを展示している。

収蔵品は、日々製作されるねむの木学園の子どもたちによる絵画をすべて保管している。

【事業】

- ・常設展示(不定期で展示替えをおこなう)
- ・1976(昭和51)年に初めての美術展を開催
- ・校外で100回以上の美術展を開催し、

【出版物・グッズ】

画集・書籍・タオル・陶器・絵はがき

- ・所在地 〒436-0221 静岡県掛川市上野
- ・TEL 0537-26-3900
- ・FAX 0537-26-3910
- ・URL <http://www.nemunoki.or.jp/>
- ・E-mail nemunoki@nemunoki.or.jp
- ・交通 JR東海道線 掛川駅下車 北口
木美術館行き終点下車 徒歩1分
- ・開館 AM10:00～PM5:00(入館はPM4:30まで)
- ・入館料 大人600円(500円)、小中高生250円(200円)、小学生未満無料
※()内は20名以上の団体料金
- ・休館日 年末年始のみ
- ・施設 「どんぐり」:地上2階鉄筋コンクリート一部木造、建築面積424.05㎡
「緑の中」:地上1階ペーパー・ハニカム三角格子構造(屋根)+鉄骨柱、
建築面積320.20㎡
- ・設立 「どんぐり」:2007(平成19)年4月 「緑の中」:1999(平成11)年5月
- ・設置者 本目真理子(宮城まり子)
- ・管理 (学)ねむの木学園
- ・責任者 館長・本目真理子(宮城まり子)



「どんぐり」



「緑の中」

館のイチ押し

なんといってもねむの木学園の子どもたちによる絵画作品・織物(ショール・マフラー)・木工作品の数々です。美術館周辺の環境も緑豊かで、四季を通じて楽しんでいただけます。

また、吉行淳之介文学館(茶室「和心庵」併設)、子どものお店、喫茶室MARIKOといった文化施設も近辺に点在しており、ゆったりとした時間をおすごしいただけます。

“館のイチ押し”として
おすすめポイントを
わかりやすく紹介